

ほけんだより

2020年7・8月号

あおぞら保育園

湿度が高く蒸し暑い日が続いています。この時期は食欲がなかったり、汗を多くかいたりして体調がくずれがちになります。いつもより水分を多めにとってなるべく休養にあてる時間を工夫して夏バテにならないよう気をつけましょう。

保健予定

7月

- 2日 ひよこぐみ身体測定
- 3日 りすぐみ身体測定
- 6日 うさぎぐみ身体測定
- 7日 きりん・ぞうぐみ身体測定
- 13日 らいおんぐみ身体測定
- 30日 園医診察日

8月

- 4日 ひよこぐみ身体測定
- 5日 りすぐみ身体測定
- 6日 うさぎぐみ身体測定
- 7日 きりん・ぞうぐみ身体測定
- 11日 らいおんぐみ身体測定
- 27日 園医診察日



☆ 子どものおぼれに注意 ☆

子どもの死亡原因上位に毎年入るのが「不慮の事故」。中でもこの時期特に気をつけたいのが水の事故です。

東京消防庁のデータでは乳幼児がおぼれた事故の約9割は浴槽で起こっておりその内入院が必要な事故は6割をこえているそうです。家庭内での1～4才の死亡事故の約3割はお風呂で起こっているということです。

今年はコロナウィルスの影響もあり、外のプールにいけなくなると、庭やベランダ浴室で水遊びをする機会が多くなるかもしれません。子どもは鼻と口を覆う数cmの水があればおぼれてしまいます。水遊びの時は子どもだけにせず必ず大人が見守り、目を絶対に離さないようにしましょう。



夏に多い子どもの皮膚トラブル

◎あせも(汗疹)

たくさん汗をかいたとき、汗の出る管が詰まって起こります。汗をかいたときはこまめにふきとり、着替えをしてなるべく皮膚を清潔に保ちましょう。

◎とびひ(伝染性膿痂疹)

虫刺されやあせもなどを掻いた時に小さな傷口に細菌が感染して起こります。爪は短く保ち、かゆみをおさえるために皮膚を冷やしたりかゆみ止めを塗って予防しましょう。

◎水いぼ(伝染性軟属腫)

皮膚と皮膚の接触やタオルの共用で他の人に感染します。なるべく衣服で覆えるよう、長袖長ズボンやラッシュガードの活用をお願いします。

